

サイキック・プロテクション Kさん体験のご感想

※ このサンプルセッションでは、サイキック・プロテクションの中から2～3つのワークを選択し、オンラインで体験していただきました。以下は、個人的な体験のようさと感想をまとめたものです。

■ エネルギーの密度に残るサイキックアタック

(体験のようさ)

家や家系は、父方の故郷のほうに、貧しさやひもじい、荒涼とした風景が出てきて、サイキックかはわかりませんが、戦争とか戦いという意味ではアタックを受けたのかも。悲しいとか、苦しいとか、疎遠さをつくるような感じ。古いといえば昔のエネルギー。

土地や環境は、たくさんの労働者が土地のために働いていて、活気があって、生きるために頑張っている感じ。止まらないし息けない、威勢がいいけど、それが土地の守りや防御にもなっていて。ポジティブなエネルギーだと思うけれど、平和ではないかも。

時代の価値観は、今！矢みたいなものが、いろいろな方向から飛び交っていて、自分にあたりはしないんだけど、ああ、また今日も飛んでるなあ、と。この矢は、違うものもあるけど、サイキックアタックもある。仕事、職場は、アタックが来ると、自分でしっかり掴んでいるし、ちゃんと自分が受けないようにさばいているみたい。だって、けっこうわかりやすいアタックだから。

財産は静かなところがあるので、アタックは受けていない。

家系にはヒーリングが必要だったみたいで、ピンク色のもの（エネルギー）に包まれて遠くに離れていった感じがしたあと、呼吸が楽になった。土地は、過去で止まっていたエネルギーが流れて、今の地点に着いた感じがしたところで、感謝とか恩恵の思いを感じた。

時代の価値観の矢がたくさん飛んでいる光景が、遠のいていった気がする。

(感想)

結構、重たいものが出てきたのですが、自分の性格や個性だと思っていることは、環境や時代のなかでどうサバイバルするか、という上にできあがっているのかもしれないと、考えました。自分らしさだと思っていることが、実はワンパターン化した自分であるかもしれないですね。

■ サイキックフィールドのアライメント

(体験のもよう)

「小宇宙」のなかで、小宇宙ごとくくると回転していて、揺れるような感じがする。
クリスタルのエネルギーが入ってくると、自分が透明なクラゲになって漂っていて、
何かの多面体のときは、おなかが鳴ったり、体のなかでギシギシするような音が聞こえた。
神聖幾何学は、足の先が温かくなって、心地よかった。
整うというより、溶けて広がっていくような感覚が気持ちよかった。

(感想)

最初のワークでヘビーなイメージや感情が出てきたので、小宇宙の体験でとても癒されました。ふだん特に人からアタックされるほどのことはないし、わりとうまくやっているほうですが、家や土地といった足元は重たかったみたいです。言葉にしにくいのですが、小宇宙ではメッセージのようなものを受け取ったと思います。ありがとうございました。